

バラ園植栽変更記録（2023年）

佐藤祐輔・泉川康博・上岡忠直

2023年にバラ園のサボテン温室西の区画で植栽の変更を行ったので、その記録を示す。

植栽の変更は、老化して樹勢の弱った株の更新と植栽品種の見直しを目的とした。既存の株を抜根撤去し、新規に株を植栽した。なお、撤去した品種は、全て前年までに接ぎ木して苗で保存している。新たに植栽した株は、園が保有する株から接ぎ木し増殖した株である。

バラ 21 品種 22 株を撤去し（表 1）、13 品種 13 株を植栽した（表 2、図 1）。新規に植栽した株は戦前および戦中（1945 年以前）に作出または発見されたハイブリッドティ系の品種で統一した。

サボテン温室西側

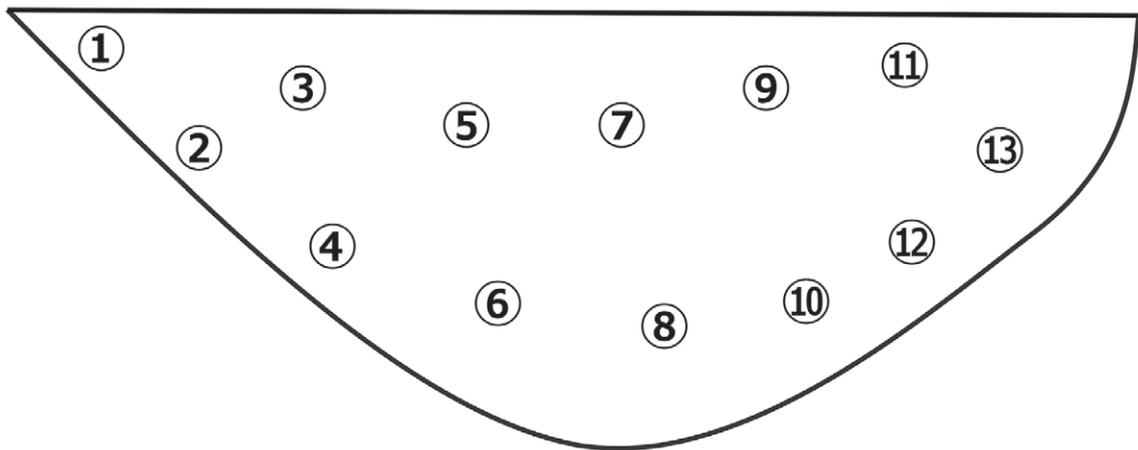


図 1 バラ植栽位置図
丸は植栽位置を示し、丸内の数字は（表 2）の品種に対応している。

表 1 撤去した品種

品種名	備考
ロサ キネンシス ミニマ	チャイナ系
ナナコバラ	ミニチュア系
ルイ フィリップ	チャイナ系
レディ ヒリントン	ティ系
サフラノ	ティ系、2株撤去(うち1株はオールドローズ区画に移植)
アンナ オリビエ	ティ系
マダム ジョセフ シュバルツ	ティ系
オメール	ティ系
トリフォン ドゥ ルクセンブルグ	ティ系
ミセス フォーレイ ホブス	ティ系
リリック	シュラブ系
ラマルク	ノワゼット系
クレメンティナ カルボニエリ	ティ系
ミセス ハーバート スティーブンス	ハイブリッドティ系
ゲルス アン テブリッツ	ハイブリッドチャイナ系
ベルル ドゥ ジャルダン	ティ系
パークス イエロー ティーセンテッド チャイナ	ティ系 (またはチャイナ系)
クラモワジ スペリオール	チャイナ系
ママンコシェ	ティ系
マリー ランバート	ティ系
ルイ 14 世	チャイナ系

表 2 植栽した品種

品種名	備考	植栽位置
ミセス チャールズ ランプロウ	1920 年作出、植栽株の成育が不良	①
ミランディ	1944 年作出	②
エレン ウイルモット	1936 年作出	③
フリードリヒ アルフレート クルップ	1903 年作出	④
ミッシェル メイアン	1945 年作出	⑤
カレドニア	1928 年作出	⑥
コンデサ デ サスタゴ	1930 年作出	⑦
メディタレニア	1943 年発見	⑧
ベティ アプリチャード	1920 年作出	⑨
プレシデント マシア	1931 年以前作出	⑩
サー ヘンリー シーグレーブ	1932 年作出	⑪
ラディアンズ	1908 年作出	⑫
ジローナ	1936 年作出	⑬